

楽しい隠遁生活

いん
とん

文人たちのマインドフルネス
 絵画と工芸に見る
 「自娛遊戯」の世界

東京 泉屋 博古館
 TOKYO MUSEUM OF ARTS AND CRAFTS
 ZEN KOKORO GALLERY

中国・明時代
 部分 (翰墨明園) 林間人物图 (仇英 伝)



Joyful Seclusion:
 Mindfulness of the Literati

同時開催 特集展示 住友コレクションの近代彫刻

2023.9.2 SAT → 10.15 SUN

【開館時間】11時〜18時 *金曜日は19時まで開館 *入館は開館の30分前まで
 【休館日】月曜日(9月19日・火)、10月10日(火) *9月18日(月・祝)、10月9日(月・祝)は開館
 【入館料】一般1,000円(800円)、高大生600円(500円)、中学生以下無料
 *20名様以上の団体は()内の割引料金 *障がい者観覧等ご表示のかたはご本人および同伴者1名まで無料
 【主催】公益財団法人泉屋博古館、日本経済新聞社

安らぎと自由の追求。

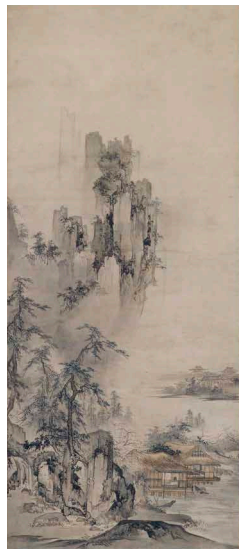
忙しい俗世を離れ、清雅な地の隠遁生活を送りたいと願うのは、超高速の情報が飛び交う現代社会に生きる私達ばかりではありません。むかしの人たちも政治や社会のしがらみから逃れ、清廉な生活にあこがれたがために、自ら楽しみ遊戯の精神を忘れず、自由を希求する「自娛遊戯」の世界を描いた絵画や工芸品を求めたりしました。そのために、東洋の山水画には、生き方の理想や文学的なテーマが隠されていることが少なくありません。そこには、田舎暮らしの「楽しい」隠遁から、厳しい現実を積極的に切り抜ける「過激な」隠遁まで、実に多種多様な隠遁スタイルが見いだせます。

本展は、理想の隠遁空間をイメージした山水・風景や、彼らが慕った中国の隠者たちの姿を描いた絵画作品とともに、清閑な暮らしの中で愛玩されたであろう繊細な文房具なども併せて展示いたします。中国の士大夫や日本の文人たちが抱いたマインドフルネス（安寧な心理状態）に触れることで、暮らしを楽しむ生の充実の一助となれば幸いです。

楽しい隠遁生活



山中で煎茶の愉悅



伝周文《山水図》重美室町時代(15-16世紀)



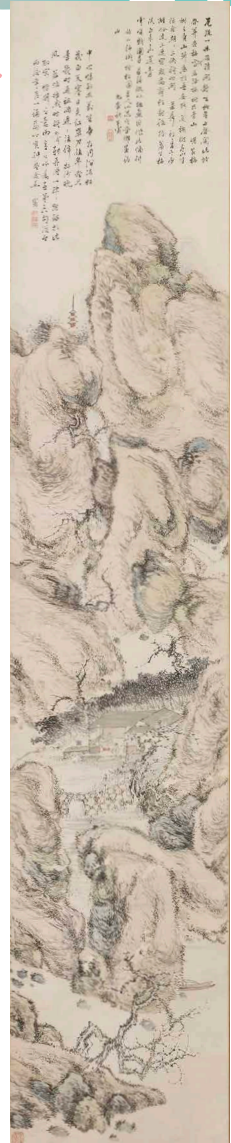
橋本雅邦《許由図》明治33年(1900)



森寛齋《陶淵明像》明治4年(1871)



長吉《観瀑図》室町時代(16世紀)



田能村竹田《梅溪閑居図》文政10年(1827)



書斎の瞑想



文房の清雅

寿山石印材「名士風流入研香」



岸田劉生《塘芽帖》昭和3年(1928)頃

草庵の夢想



瀧見で洗心



仙境ミニ

太湖石

- ### ラーニング・プログラム
- 1 記念講演会「中国の隠遁思想」**
9月18日(月・祝) 14:00~15:30 ※要予約
[講師] 大木康氏(東京大学東洋文化研究所教授)
 - 2 七弦琴コンサート「文人の心」** ARK Hills Music Week 2023 参加プログラム
10月3日(火) 18:00~19:00 ※要予約
[演奏] 武井欲生氏((一社)日本古琴振興会 代表)
 - 3 記念講演会「住友コレクションの近代彫刻」(仮)**
10月7日(土) 14:00~15:00 ※要予約
[講師] 野城今日子氏(渋谷区立松濤美術館学芸員)
 - 4 夕焼けトーク「詳しく作品解説」**
9月2日、16日、30日(各土) 15:00~16:00 ※予約不要・当日11時より整理券配布
[講師] 野地耕一郎(泉屋博物館東京館長)
 - 5 アート with レクチャー「“ミュージアムグッズ愛好家”のオシゴト」**
9月15日(金) 17:30~18:30 ※要予約
[講師] 大澤夏美氏(ミュージアムグッズ愛好家) [聴講料] 500円
 - 6 特別講座「現代の隠遁生活を豊かにする“珈琲”」(仮)**
9月8日(金) 17:30~18:30 ※要予約
[講師] 粕谷哲氏(株式会社Philocoffea代表取締役 WorldBrewersCupChampion)
[参加費] 3,000円(試飲・お土産付) ※仮 [協力] HARIO 株式会社

各プログラムの詳細、お申込みについては当館ウェブサイトをご覧ください。
※予約制のイベントは、8月22日(火)正午よりホームページにて受付開始予定(先着順)



【アクセス案内】
●東京メトロ・南北線「六本木一丁目」駅下車北改札正面出口より屋外エスカレーターで3分
●日比谷線「神谷町」駅下車・4b出口より徒歩10分 ●銀座線「溜池山王」駅下車・13番出口より徒歩10分
〒106-0032 東京都港区六本木1-5-1 TEL 050-5541-8600(ハローダイヤル)
<https://sen-oku.or.jp/tokyo/>

●休館日・開館時間および展示内容を変更する場合がございます。当館のホームページ、SNS等で最新の情報をご確認ください。
@SenOkuHakukoKanTokyo @SenOkuTokyo @senokuhakukokanmuseum_tokyo

泉屋博物館東京

TOUKYO MUSEUM SENI OKU